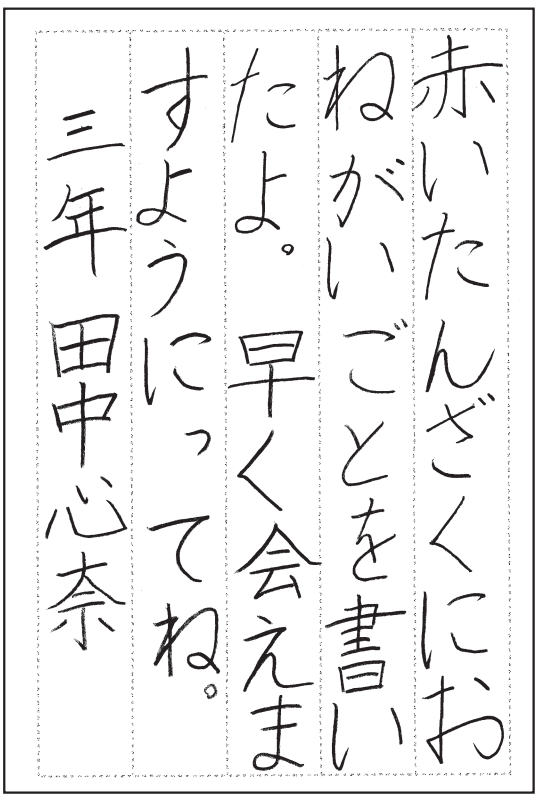
はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

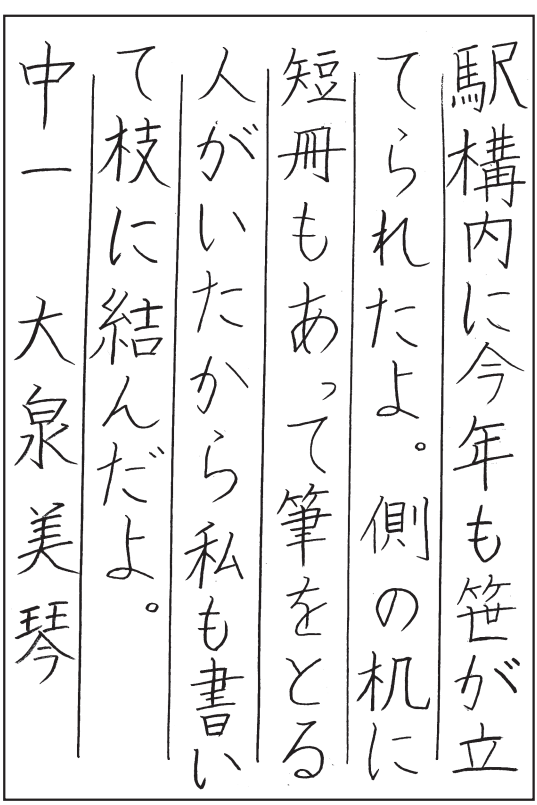
審査担当　金子榮風先生

最優秀作品２点



小３　田中心奈

字形はどれも正しく書け、長い線がのびやか。

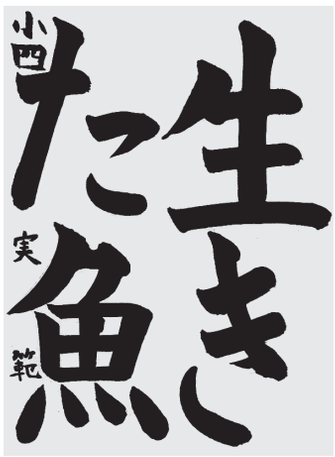


中１　大泉美琴

字の間隔や行の中心を上手くそろえて美しい。

はじめからさいごまで、ふといせんでかききってすごい。二もじとも、おおきくうでをうごかしてかいたハライがいいね。

松原せな　幼年　8級



うでを大きく動かし、書くスピードも良いので、全ての線がすんでいる。各線の長さと太さを正しくとらえ字形も美しい。

土屋実範　小4　準2

筆の握りが柔らかく、上下動によって一本の線の中にも太細の変化が生まれているため、文字の表情が豊かで素晴らしい。

坂田理緒　中2　3段

字のかたちがきれい。せんのはじまりでしっかりととまって、かくスピードもいいのでせんがつよくスッキリとしている。

大橋万侑花　小1　8級

名前もふくめて一画ずつに力と気持ちがこもり、好感度の高い作品。たて長の二文字を無理なく半紙に収めたのも上手い。

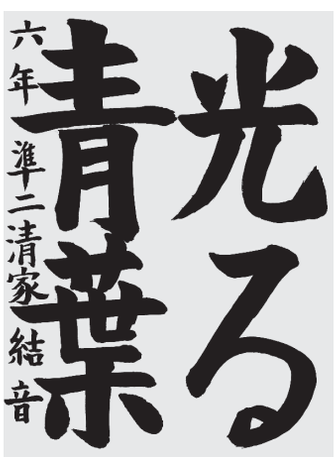
赤津結依香　小5　準初

最後まで一気に書き切り、流れが通貫した作。リズムと適切な速度によって現れる線の太細の差と円みが自然で心地良い。

加藤有稀　中3　5段

まず一本ずつの線の強さがすばらしい。ななめの線の角どが正しく、まがる線を上手に書けているので字形がととのった。

ひろ田りょう　小2　2級



「青葉」の横画をぶつからないギリギリまでつめて書き、字形を上手に整えた。各文字にある強く太い線が柱となり効果的。

清家結音　小6　準2

横画の長さや左右のハライの高さ等、お手本をよく見て書いたので、字形が美しい。とくにさいごの線が力強くて上手い。

法貴優里　小3　5級

楷書でも良いリズムで書き進むことは大事、名前からも分かるように得意のようなのでこの調子。筆づかいもとても良い。

野浪悠理乃　中1　2段

七月十五日締め切り
最優秀作品
金子高遠選評